



茂小中だより

令和5年7月1日発行

【重点教育目標】 自ら考え、仲間とともに課題を解決する児童・生徒

「継続は力なり」とは

校長 星野 みさお

1学期も残すところ1ヶ月となりました。4月からの3ヶ月、日々子どもたちは成長しています。入学式に期待と不安の入り交じった顔で入場した新入生たちも今では元気いっぱい学校生活を送っています。また、進級した子どもたちも一人一人が上級生としての自覚を持って生活する姿が見られます。

さて、「継続は力なり」という言葉があります。大人の皆さんは、小学校でも中学校でもさらに上級学校でも、社会に出てからも…、何十回、何百回も聞かされてきたのではないのでしょうか。そして、保護者として、教師として、子どもたちに何度も言ってきたのではないのでしょうか。

この「継続は力なり」という言葉、二つの意味があります。

一つは、「どんな小さなことであっても継続していればやがて大きな成果となる」という意味。だから、結果がすぐに出なくても、あきらめずにコツコツと続けていくことが大切だということです。「継続していればいつか力になる」ということです。

そしてもう一つ、「継続すること自体が力である」ということです。

どんなことでも継続することは簡単なことではありません。「続けるという強い意志」が

必要になります。だからこそ、結果が思うようにななくても、続けてきた、あるいは続けていること自体が強い意志をもっているということなのです。

学校生活の中では、子どもたちが継続して行っていることがたくさんあります。そして、本当に「力」になっていることもたくさんあります。

例えば、小学校の朝体育での縄跳び。1分間跳びや技跳びの記録がなかなか伸びない。しかし、練習を継続していると、できる瞬間があります。そのときの「やったー！」という顔は最高の笑顔です。そして次の技に挑戦し始めます。

中学校で始めた朝英語。最初は恥ずかしさや自信のなさで声も小さかったのですが、5、6回目からは、アイコンタクトとスマイルで先生方と楽しいコミュニケーション活動ができています。この朝英語、お互いに様々な質問をし、答えるものなので、生徒と教師の相互理解が深まりました。


先日行われた中体連陸上大会とバドミントン大会。文字通り継続した努力が試合に現れたことを、実感できました。

このように、子どもたちは「継続」する強い意志をもち、「力」に変えることを繰り返して成長しています。

7月7日（金）には授業参観があります。どうぞ子どもたちの成長する過程をご覧ください。

7月の行事予定



- 1日(土) 土曜授業『読書活動』
- 3日(月) 街頭指導
- 4日(火) (小)前浜学習
※小学校は給食なし 11:30 下校
- 5日(水) (中)前期中間テスト
- 6日(木) 情報モラル教室
旗の波運動 14:30 ~ 15:00
- 7日(金) 参観日・懇談会 (5時間授業)
- 8日(土) (中)数学検定 9:30
- 9日(日) ラジオ体操コンクール
- 10日(月) 食に関する指導 1・2年生
- 11日(火) 食に関する指導 3・4年生
- 12日(水) 食に関する指導 5・6年生
- 13日(木) 耳鼻科検診 13:30
- 14日(金) スクールカウンセラー来校
8:05 ~ 14:50
- 17日(月) 海の日・北海道みんなの日
- 18日(火) (小)クラブ② 
(中)支援級交流
- 19日(水) (小3)社会科見学・職員会議
- 20日(木) 5時間授業
- 25日(火) (小)クラブ③
- 26日(水) 終業式(3時間授業・給食なし)
- 27日(木) イングリッシュキャンプ
- 30日(日) PTA親子レク
- 31日(月) ラジオ体操会 ~ 8/4(金)まで

今年も、子どもたちが楽しみにしている七夕が近づいてきました。まわっていいお宅に目印等があると助かります。



修学旅行

6月6日(火)・7日(水)茂辺地小と石別小の合同での修学旅行がありました。今年は大きな制限もなく、1泊2日で青森に行きました。『北海道・北東北の縄文遺跡群』として世界文化遺産に登録された三内丸山遺跡を見て学習し、勾玉づくり体験、アスパムや浅虫水族館の見学など、多くのことを学びました。今は、インターネットなどで簡単に情報を得ることはできますが、直接肌で感じる学びは記憶に深く刻まれていきます。



土曜授業『リサイクル活動』

6月17日(土)『リサイクル活動』を行いました。コロナ禍で業者をお願いしていた茂辺地町内会の資源回収を、児童生徒とPTAで協力し集めてきました。活動後の子どもたちの感想には「自分で集めた段ボールが梱包材料になったり、アルミ缶はアルミ原料になったりして社会の力になるのが少しうれしいです。自分でもごみを分別しようと思います。」と書かれています。」循環や”再生可能”という体験や学びができました。



中体連陸上大会

6月3日(土)北斗市運動公園陸上競技場で中体連陸上が行われました。茂辺地中学校からは、800mに3年生と2年生の2名が出場しました。

壮行会では、学校の代表として走ることの重さを感じながら、全校生徒からエールをもらっていました。惜しくも入賞することはできませんでしたが、大きな競技場を全力で走る姿が見られました。



中体連バドミントン大会

6月21日(水)渡島中体連バドミントン大会の個人戦が鹿部町総合体育館で行われました。

壮行会では、全校児童生徒から応援を送られ、大会に向けての気持ちを引き締めていました。大会に出発する前、キャプテンから「帰ってきたときには強くなった自分たちを、皆さんにお見せします。」と力強く語り、試合に最後まで諦めることなく全力で戦っていました。



北斗星広場マリーゴールド植栽

6月18日(日)創生会議の呼びかけのもと、地域の方と北斗星広場前にマリーゴールドの植栽を行いました。学校からは、先生方とバドミントン部の生徒が、きれいな花を咲かせることを願いながらマリーゴールドを植えました。

